

## 鎌倉の魅力

松下 和代

鎌倉は武家が作った政権都市の遺産を伝える唯一の都市です。日本人の価値観や行動様式は、多くが鎌倉の武家文化から生み出されたと言われていています。

長い歴史を持ち、首都圏から近く、あふれる緑と穏やかな海に囲まれた鎌倉。

大らかでちょっと自由。懐の深さを感じる街。古き良き文化を保ちつつ、新たな文化を生み出している元気な街。

今日は、鎌倉の魅力についてお話したいと思います。

鎌倉の魅力、その一。

山と海の自然に恵まれた鎌倉には、多くの寺社が現存しています。また、明治時代以降、別荘地として発展してきた名残で、教会も数多く見られます。

武家が作った政権都市ということで、貴族文化から生み出された京都ほどの格式はないかもしれませんが。奈良ほどの歴史がある訳でもありません。

でも、鎌倉にはちょっと自由な空気が漂っていて、たとえば、昨年の中日本大震災の一ヶ月後、神道・仏教・キリスト教の宗教者たちが宗旨、宗派を超えて集い、由比ヶ浜で追善供養復興祈願祭を行いました。今年3月、大震災から1年後ですが、長谷寺では仏教4大宗派が一堂に集い、鎮魂の万灯会がありましたし、建長寺でも、やはり神道・仏教・キリスト教が宗派を超えて追悼・復興祈願祭を執り行っています。神様、仏様、和洋折衷、何でも取り入れる好奇心、大らかさが感じられるのです。

寺社を訪れるなら、四季折々に咲く花、樹木が境内にあふれています。中でも6月は鎌倉最強の月。そこかしこで咲くアジサイは見事です。9月のハギや彼岸花も優しく秋の訪れを感じさせてくれますし、秋の紅葉も見逃せません。

また、1年を通して様々な祭事が執り行われています。それら祭事は数多く、多岐に渡り、興味深いものです。

浄妙寺や妙本寺、光明寺には愛らしい看板ネコがいます。緑あふれた境内でゆったりくつろぐネコたち、のんびり穏やかな光景が広がって、私の好きな鎌倉です。

魅力、その二。

鎌倉は三方を山に囲まれています。ハイキングコースが整備されていて、気持ちのよい時間を過ごすことができます。山といっても高さ150m程度の山なので、まず苦勞することなく、上れます。山からの相模湾の眺望は絶景。海が陽光に映えてキラキラ光っています。

(山道にゴミが全然おちていないことも驚き。)

心地よい緑の中を歩いていると、鎌倉時代の遺跡にも出会うことができます。山肌が垂直に切られている場所には、墓地「やぐら」があって、僧侶や武士など身分の高い人々が葬られました。鎌倉にはこのような「やぐら」が沢山あるんです。やぐら内部の梵字や五輪塔、仏像などを通し、中世の人々の宗教心に触れられるのも鎌倉ならではの事。

また、鎌倉周辺の山には、稜線を掘り下げて拓いた「切通」と呼ばれる道があります。鎌倉時代、交通路の支配と防御の拠点になりました。

7つある切通のうち、一番長い朝夷奈切通は鎌倉と六浦を結ぶもので、今日なお、800年前の雰囲気をよく残しています。

鎌倉での山歩き。ハイキングコースの他にも、数多くの森林公園、緑地が広がっています。自然の中に入ると、気持ちもリフレッシュ。鎌倉の山で元気をもらえます。心に余裕が生まれます。

魅力、その三。

海には、3つの海水浴場（材木座、由比ヶ浜と腰越）と2つの岬（稲村ヶ崎と小動岬）、七里ヶ浜海岸があり、1年を通じてマリンスポーツを楽しむことができます。ビーチコーミングもおすすめです。鎌倉時代には中国から青磁を輸入していましたが、今でもなお、砂浜では青磁の小さな破片を拾うことができます。同様に、鎌倉時代、由比ヶ浜での祭祀の際使用されたカワラケと呼ばれる一種の盃の小さな素焼きの破片も拾うことができます。どんな方がこれを使ったのか想像するのもまたロマンがあります。

また、砂浜には、サクラガイという小さな薄いピンク色の貝が落ちていて、これを集めるのも楽しいです。

浜風を受けて、海辺のサイクリングもいいですね。

800年の間に陸の景色は大きく変わりましたが、水平線は同じ。12世紀後半に頼朝が眺めた水平線と変わっていません。夕日が沈む美しさ、海があればこそです。

魅力、その四。

鎌倉に海、山がありとくれば、食にも恵まれているということ。

鎌倉駅に近い若宮大路には農協による鎌倉野菜の即売所があります。鎌倉の北西、関谷地区で作られている野菜で、朝収穫された新鮮なものが並びます。鎌倉野菜は鎌倉ブランドの一つ、よく知られています。

野菜だけでなく、もちろん魚介類も豊富です。魚協の直売所もあります。

鎌倉は舌の肥えている人々にお気に入りの街。和食、フレンチ、イタリアン等、様々なジャンルの店のほかに甘味処もあり、飲食店の激戦区です。中には、ミシュランで星を獲得したお店も。予約がなかなか取れないお店もあるようです。質の高いお店が増えること、イコール、鎌倉に行って、あのお店でお茶を、食事を、という楽しみ方が広がります。

鎌倉のステイタスアップにも繋がっています。

終わりに。

鎌倉は場所によって、街の雰囲気異なります。

江ノ電に乗って、のんびり車窓からの景色を楽しむのもいいかもしれません。

歴史のある街なので、史跡巡りなどアカデミックな楽しみ方もできます。

花火大会や薪能、音楽祭などのイベントも盛り沢山。

春には鎌倉路地フェスタが開かれ、若いアーティスト達が作品を発表しています。秋には極楽寺・稲村ヶ崎アートフェスティバルも開催され、地元のアーティスト達が大活躍です。

古い文化だけでなく、新しさも取り入れることが出来る街です。

この秋には世界遺産登録にむけて、イコモスの調査団が訪れると聞きました。鎌倉の熱心な一ファンとして、イコモスの調査団が武家の古都・鎌倉の独自性を認め、来年にはユネスコの世界文化遺産登録に推薦されることを願ってやみません。

この街の国際観光都市としての発展を祈りながら、スピーチを締めくくります。

ご清聴ありがとうございました。